

# MixPre II Series

Multichannel Recorder | Mixer | USB Audio Interface

## QUICK START GUIDE



### Versatile. Durable. High-Performance.

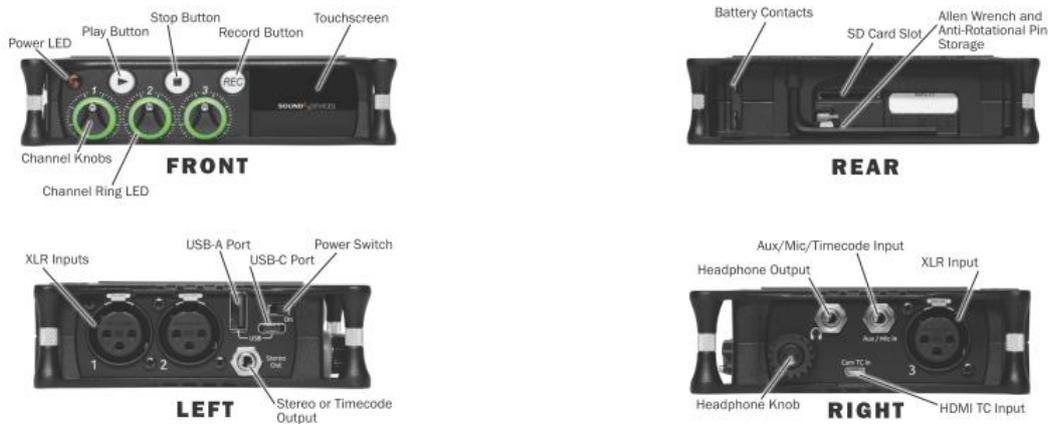
If you record field audio, sound effects, audio for film, podcasts, voice-overs, music, or are just starting your audio journey, the MixPre II Series is for you. Lightweight, durable, and small, this powerhouse audio recorder and USB interface will help you capture audio for any application.

This Quick Start Guide will help you quickly set up your new MixPre II.  
For further details and instructions, [please download the full user guide.](#)

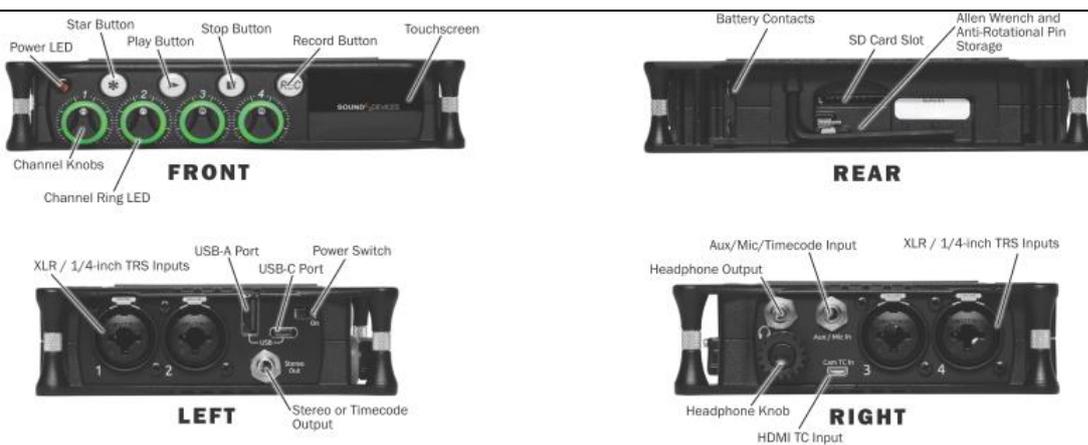
**SOUND**  **DEVICES**

## Panel Views

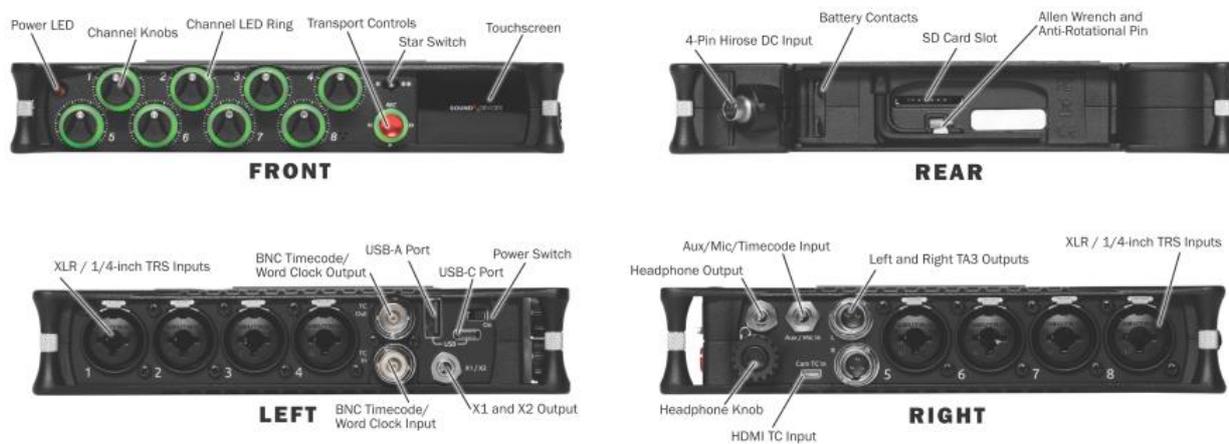
### MixPre-3 II



### MixPre-6 II

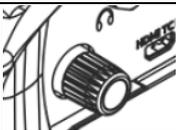


### MixPre-10 II

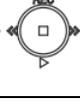
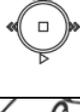


## Transport Controls

### MIXPRE-3 II と MIXPRE-6 II

Record		新しくファイルを録音開始するときに押します。録音中、ボタンは赤く自照します。
Stop		録音中にボタンを押すと停止します。再生中にボタンを押すと停止します。スタンバイ中にボタンを押し続ける間、次に録音するテイクのテイクネームが表示されます。
Play / Pause		ボタンを押すと最後に録音されたファイルまたは現在ロードされているファイルが再生されます。再生中、ボタンは緑色で自照します。再生中に押すとポーズになり、もう一度押すと再生を再開します。再生ポーズ中、ボタンとファイルネームが緑色で点滅します。
Scrub		再生か再生ポーズ中、ヘッドフォン・エンコーダーを長押しするとスクラブモードに入ります。時計回転方向にまわすと早送り、反時計方向にまわすと早戻しになり、速度は 1/8x, 1/4x, 1/2x, 1x, 2x, 4x, 8x, 16x です。オーディオは 2 倍速まで聴くことができます。

### MIXPRE-10 II

録音		新しくファイルを録音開始するときに押します。録音中、LED リングが赤く自照します。
停止		録音中に押すと停止します。再生中に押すと停止します。スタンバイ中に押し続けると、次に録音するテイクのテイクネームが表示されます。
再生 / ポーズ		押すと最後に録音されたファイルまたは現在ロードされているファイルが再生されます。再生中、LED リングが緑色で自照します。再生中に押すとポーズになり、もう一度押すと再生を再開します。再生ポーズ中、LED リングとファイルネームが点滅します。
早戻し / 前テイク呼出		スタンバイ中に押すと前のテイクをロードします。再生中に押し続けると早戻しします。再生中かポーズ中に押し続けると、2x 速で早戻しを始め、5 秒後に x16 速まで加速します。
早送り / 次テイク呼出		スタンバイ中に押すと次のテイクをロードします。再生中に押し続けると早送りします。再生中かポーズ中に押し続けると、2x 速で早送りを始め、5 秒後に x16 速まで加速します。
Scrub		再生か再生ポーズ中、ヘッドフォン・エンコーダーを長押しするとスクラブモードに入ります。時計回転方向にまわすと早送り、反時計方向にまわすと早戻しになり、速度は 1/8x, 1/4x, 1/2x, 1x, 2x, 4x, 8x, 16x です。オーディオは 2 倍速まで聴くことができます。

## Quick Setup in Basic Mode (MixPre-3 II and MixPre-6 II)

### SD CARD の挿入

MixPre II の背面にある SD カードスロットに SD カードを挿入します。Sound Devices は、MixPre II 承認済みメディアリストにある SD カードの使用を強くお勧めします。

<https://www.sounddevices.com/mixpre-series-approved-media-list/>

### 電源ソースの接続

MixPre II は以下の電源を利用できます。

- MX4AA スレッド (単 3 電池 4 本) または MX-8AA スレッド (単 3 電池 8 本) 使用。Sound Devices では、NiMH 充電電池か Lithium 一次電池の使用を推奨しています。アルカリ電池は駆動時間が短く適切ではありません。
- オプションの MX-LMount を使用した L マウント電池。
- USB-C : MixPre-3 II および MixPre-6 II は、USB-C ケーブルで給電可能なので、コンピュータと接続する USB-C ケーブルか、付属の MX-PSU パワーアダプターを電源に利用できます。

パワースイッチは MixPre II の左側面にあります。

電源状態が良好だと画面右上のパワーステータス・アイコンが緑色で表示されます。橙色か赤色になったら電源ソースを交換してください。

### SD カードのフォーマット

フォーマットすると SD カード上のすべてのファイルが削除され、MixPre II で利用準備が整います。

1. Menu  アイコンをタップします。
2. Page  アイコンをタップしてページ 2 に移動します。
3. SD Card > Edit > Format をタップします。

ステータスバーには録音可能な残時間が表示されます。この時間は SD カード容量、サンプルレート、ビット深度、トラック数に依存します。

### HOME SCREEN LAYOUT



### ヘッドフォンの接続

右側面にあるヘッドフォン出力にヘッドフォンを差し込み、右側面にあるエンコーダを利用して音量を調整します。

大音量でヘッドフォンをモニターしつづけると聴覚に障害が出る恐れがあるので適切な音量で御利用下さい。

### マイクロフォンの設定

1. XLR ケーブルで、マイクと MixPre II の入力 1 を相互に接続します。
2. フロントパネルのチャンネル 1 ノブを押して、チャンネル画面に入ります。
3. マイクにファントム電源が必要な場合は、Phantom をタップします。
4. フロントパネルのノブを使用してレベルを調整します。LR ミックスに送信される信号の量を増やすには、ノブを時計回りに回します。LR ミックスに送られる量を減らすには、ノブを反時計回りに回します。

MixPre II User Guide でその他のオーディオソースやセットアップを参照いただけます。

### ミックスレベルについて

各チャンネルノブのリング LED とホーム画面の LR メーターで、オーディオ信号の大きさを確認できます。

- 強い緑色: 信号が大きいほど LED が明るくなります。
- 赤色: ピーク信号時
- 橙色: リミッター時。メーターの右側でも橙色で表示されます。
- 橙色の点滅: ソロモード時

メーター上で、常に緑色に留まるくらい、黄色に時々達するくらいにオーディオレベルを調整してください。信号が大きすぎるとリミッター動作します。リミッターが頻繁にかかるようならチャンネル・ゲインを下げてください。

# Quick Setup in Advanced Mode (MixPre-10 II)

## SD CARD の挿入

MixPre II の背面にある SD カードスロットに SD カードを挿入します。Sound Devices は、MixPre II 承認済みメディアリストにある SD カードの使用を強くお勧めします。

<https://www.sounddevices.com/mixpre-series-approved-media-list/>

## 電源ソースの接続

MixPre 10 II は以下の電源を利用できます。

- MX-8AA スレッド (単 3 電池 8 本) 使用。Sound Devices では、NiMH 充電電池か Lithium 一次電池の使用を推奨しています。アルカリ電池は駆動時間が短く適切ではありません。
- オプションの MX-LMount を使用した L マウント電池。
- 付属の XL-WPH3 パワーアダプターを電源に利用できます。

パワースイッチは MixPre II の左側面にあります。

電源状態が良好だと画面右上のパワーステータス・アイコンが緑色で表示されます。橙色か赤色になったら電源ソースを交換してください。

## SD カードのフォーマット

フォーマットすると SD カード上のすべてのファイルが削除され、MixPre II で利用準備が整います。

- Menu  アイコンをタップします。
- Page  アイコンをタップしてページ 2 に移動します。
- SD Card > Edit > Format をタップします。

ステータスバーには録音可能な残時間が表示されます。この時間は SD カード容量、サンプルレート、ビット深度、トラック数に依存します。

## HOME SCREEN LAYOUT



## ヘッドフォンの接続

右側面にあるヘッドフォン出力にヘッドフォンを差し込み、右側面にあるエンコーダを利用して音量を調整します。

大音量でヘッドフォンをモニターしつづけると聴覚に障害が出る恐れがあるので適切な音量で御利用下さい。

## マイクロフォンの設定

- XLR ケーブルで、マイクと MixPre II の入力 1 を相互に接続します。
- フロントパネルのチャンネル 1 ノブを押して、チャンネル画面に入ります。
- マイクにファンタム電源が必要な場合は Page  アイコンをタップしてから、Phantom をタップします。
- Page  アイコンをタップして最初のページに戻ります。
- Gain をタップし、↑か↓をタップするか、右側のエンコーダを回してマイクロフォンへのゲイン量を調整します。
- フロントパネルのノブ 1 を使用して LR ミックスに送られる信号の量を調整します。ノブを時計回りに回すと増加し、反時計回りで減少します。

MixPre II User Guide でその他のオーディオソースやセットアップを参照いただけます。

## ミックスレベルについて

各チャンネルノブのリング LED とホーム画面の LR メーターで、オーディオ信号の大きさを確認できます。

- 強い緑色: 信号が大きいほど LED が明るくなります。
- 赤色: ピーク信号時
- 橙色: リミッター時。メーターの右側でも橙色で表示されます。
- 橙色の点滅: ソロモード時

メーター上で、常に緑色に留まるくらい、黄色に時々達するくらいにオーディオレベルを調整してください。信号が大きすぎるとリミッター動作します。リミッターが頻繁にかかるようならチャンネル・ゲインを下げてください。